2019年12月(6編)

2019年12月1日のアーカイブ

かにランチのあとは映画

今日から師走。
この季節になるとカニが恋しくなる。
今年も本場でなく三宮で我慢。
それも「カニ道楽」。
「カニ道楽」と云えどもピンからキリまである、私たちが食するのは下位クラス。しかしながら、ランチの中では上位。

カニで腹を満たしたあと電車に乗り湊川の映画館(パルシネマ)へ。

このところ10%になった消費税のせいで値上げラッシュ。

此処の入場料も、シニア1000円が1100円に。

消費税2%の増加なら1020円で良いはずだが?

最近観客が増えているので驕りがあるのか?

映画のひと言コメント。
バリ、嘘つきな恋
軽妙な恋の駆け引きが妙。
あなたの名前が呼べたなら
インドの「民主主義とカースト制度」の狭間に揺れる恋を描いて妙。

9:00
パルシネマしん…
palcinema.net

パリ、嘘つきな恋

うそから始まる恋の行方を描いたロマンチックコメディー。車椅子生活のフリをしたプレイボーイが、真実の恋に目覚める。フランスのコメディアン、フランク・デュボスクが監督・脚本・主演を務め、プレイボーイが恋する女性を『グレート デイズ!-夢に挑んだ父と子-』などのアレクサンドラ・ラミーが演じる。

(C)2018 Gaumont / La Boetie Films / TF1 Films Production / Pour Toi Public

監督・脚本	フランク・デュボスク
出演	フランク・デュボスク／アレクサンドラ・ラミー／ジェラール・ダルモン／エルザ・ジルベルスタイン
制作年・国	2018年／フランス／TOUT LE MONDE DEBOUT
上映期間	11/30(土)～12/10(火)
公式HP	公式HPはこちら

あなたの名前を呼べたなら

厳格な身分制度や因習が残るインドを舞台に、メイドと雇い主の男性が愛を育むドラマ。脚本などを担当してきたロヘナ・ゲラが監督を務め、インドの社会に変化をもたらすことができればという思いで制作された。ヒロインを『モンスーン・ウェディング』などのティロタマ・ショーム、御曹司を『裁き』などのヴィヴェーク・ゴーンバルが演じる。

(C) 2017 Inkpot Films Private Limited,India (C) Inkpot Films

監督・脚本	ロヘナ・ゲラ
出演	ティロタマ・ショーム／ヴィヴェーク・ゴーンバル／ギータンジャリ・クルカルニー／ラウル・ヴォラ
制作年・国	2018年／インド・フランス／SIR
上映期間	11/30(土)～12/10(火)

簡易表示する

2019年12月1日 カテゴリー：フード, 鑑賞(映画・演芸 etc.) 投稿者：yuyu-sha

Ha

2019年12月12日のアーカイブ

アルキメデスの大戦 & イミテーション・ゲーム /エニグマと天才数学者の秘密

アルキメデスの大戦

正当性のない高額な戦艦建造費を天才数学者が緻密な計算を駆使し、その虚を暴く。
「死の商人」の一端をうかがい知ることが出来る。

【「週刊ヤングマガジン」連載の三田紀房のコミックを原作にした歴史ドラマ。1930年代の日本を舞台に、戦

艦大和の建造計画を食い止めようとする数学者を描く。(パルシネマ+チラシ)】

・監督・脚本: 山崎貴

・出演: 菅田将暉／舘ひろし／柄本佑／笑福亭鶴瓶／小林克也／小日向文世

・ 2019年／日本

イミテーション・ゲーム　エニグマと天才数学者の秘密　【再映】

ナチの終焉を早めた暗号解読を成した男の話。

アラン・チューリングの発明した暗号解読マシーンは今、「コンピューター」と呼ばれている。

【第2次世界大戦時、ドイツの世界最強の暗号エニグマを解き明かした天才数学者アラン・チューリングの波乱の人生を描いた伝記ドラマ。(パルシネマ+チラシ)】

・監督・脚本, モルテン・ティルドゥム

・出演, ベネディクト・カンバーバッチ／キーラ・ナイトレイ／マシュー・グード／ロリー・キニア／アレン・リーチ

・ 2014年／イギリス・アメリカ／THE IMITATION GAME

（於いて湊川パルシネマ）

2019年12月12日 カテゴリー：鑑賞(映画・演芸 etc.) 投稿者：yuyu-sha 編集

2019年12月14日のアーカイブ

四半世紀の神戸ルミナリエその道中で

湊川から歩いて三宮のルミナリエ会場へ。

この7月に患った腰部の影響か?歩数、一万歩ぐらいから左肩が落ち足さばきが悪くなった。暫く休みまた歩き始める。

腰部を患った当初、少し脚を動かすと患部に影響が現れた。(腰部脊椎管狭窄症?)

主治医に紹介状を作って貰って淡路の順心病院にて脳の MRI を、その後神戸の海星病院で腰部の X 線と腰部の

MRI を受けた。(生まれて初めての MRI)

結果、異常なし。
神戸海星病院曰く、「暫く様子を〜」と云うことでメデタシ、めでたし。
それからは身に応じた足腰の強化に努め、今は日常生活において何の違和感もない。
今思うのは、万事命果てるまで心身の鍛錬を怠らないことが肝要。
ルミナリエを見に来たのに話が逸れた。
鎮魂のルミナリエは人寄せに変貌した。
それでも冬の夜のルミナリエにやって来た。四半世紀を経たルミナリエの底にに流れる人の世の哀歓を求めて。

2019年12月14日 カテゴリー：ぶらっと神戸, 無題 投稿者：yuyu-sha 編集

2019年12月19日のアーカイブ

海辺のカフェレストラン

神戸への途中、淡路島佐野にある「カフェレストラン海」でランチ。
シェフオーナー手造りのログハウスで海を見ながらのひととき。
料理は基本的にイタリアン。

UMI

2019年12月19日 カテゴリー： フード 投稿者 : yuyu-sha 編集

2019年12月25日のアーカイブ

ひとり飯

鈴蘭台の家の近くでランチ。

今日はひとり飯。

リタイアしてメッキリ減ったひとり飯。

此処に昔よく通った。

食事が運ばれてくるまで新聞に目を通しながら沢山の客が入った店内の空気を楽しむ。

私に、この種のランチは少し多いか?

2019年12月25日 カテゴリー： フード 投稿者 : yuyu-sha 編集

2019年12月28日のアーカイブ

引っ越し大名 & 散り椿

引っ越し大名

何度も国替え(引っ越し)の憂き目にあった実在の大名・松平直矩のエピソードが下敷き。

引っ越しに伴う悲喜こもごもを軽妙なタッチで描いている。
閥藩体制維持強化の一端が窺われる。

・監督：犬童一心
・出演：星野源／高橋一生／高畑充希／山内圭哉／正名僕蔵

・2019年／日本

散り椿

葉室麟の小説を基に、不正に立ち向かう武士たちの意地と誇りを描く。
木村大作の映す背景に心が奪われる。

監督：木村大作
・出演：岡田准一／西島秀俊／黒木華／池松壮亮／麻生久美子

・2018年／日本

(於いて　湊川パルシネマ)

2019年12月28日 カテゴリー：鑑賞(映画・演芸 etc.) 投稿者：yuyu-sha 編集